



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 みずほりーす株式会社

コード番号 8425 URL <https://www.mizuho-ls.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津原 周作

問合せ先責任者 (役職名) 主計部長 (氏名) 近藤 竜太郎 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 2023年2月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	339,816	△12.8	26,716	50.6	34,713	50.2	24,757	42.9
2022年3月期第3四半期	389,540	11.3	17,745	△0.3	23,105	5.4	17,320	△3.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 53,584百万円 (104.4%) 2022年3月期第3四半期 26,213百万円 (77.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	511.56	-
2022年3月期第3四半期	358.06	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,883,764	278,512	9.2
2022年3月期	2,748,810	230,803	8.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 264,920百万円 2022年3月期 219,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	55.00	-	55.00	110.00
2023年3月期	-	65.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	570,000	2.7	28,000	56.5	35,000	74.4	26,000	74.5	537.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）MLC AIRCRAFT LEASING LLC

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	49,004,000株	2022年3月期	49,004,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	593,299株	2022年3月期	626,799株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	48,396,692株	2022年3月期3Q	48,374,805株

(注) 期末自己株式数には、当社の株式給付信託が保有する当社株式（2023年3月期3Q 592,400株、2022年3月期 625,900株）を含んでおります。

また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式（2023年3月期3Q 606,409株、2022年3月期3Q 628,322株）を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

2023年2月7日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 契約実行高	9
(2) 営業資産残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、コロナ禍から社会経済活動が正常化へ向かう中、個人消費の増加やインバウンドの再開によるサービス消費の回復および企業の設備投資の底堅さにより、国内経済は緩やかな回復基調にありました。一方、先行きについては、国内の物価高や労働需給の逼迫および金融政策の転換、海外では、欧米でのインフレおよび金融引き締めによるグローバル経済の減速や中国ゼロコロナ政策解除などが日本経済に及ぼす影響に不透明感があり、引き続き留意を要する状況にあると認識しております。

こうした状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間のリース・割賦、ファイナンスおよびその他の契約実行高の合計は、前年同期（2021年12月期）比4.7%増加して1,018,653百万円となりました。

リース・割賦の契約実行高は、前年同期に情報通信機器での大口案件や大型水力発電所案件の実行があったことにより、前年同期比16.9%減少して310,066百万円となりました。ファイナンスの契約実行高は、ハイブリッド債や不動産ファイナンス案件の増加により、同18.2%増加して708,586百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期に不動産案件の満了に伴う物件の売却が重なったことから、前年同期比12.8%減少して339,816百万円となりました。売上総利益は収益性の高いファイナンスや不動産分野での資産積上により、同22.8%増加して47,606百万円となりました。営業利益は差引利益が好調であることに加え、信用コストが低位で推移したことから、同50.6%増加して26,716百万円となりました。経常利益は持分法による投資利益の増加により、同50.2%増加して34,713百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同42.9%増加して24,757百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔リース・割賦〕

リース・割賦の売上高は前年同期比14.9%減少して320,146百万円となりましたが、収益性重視の取組等により、営業利益は同12.2%増加して16,928百万円となりました。

〔ファイナンス〕

ファイナンスの売上高は前年同期比49.5%増加して18,778百万円となり、営業利益は同93.8%増加して13,768百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比47.2%増加して891百万円となり、営業利益は同65.7%増加して296百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース・割賦、ファイナンスおよびその他の営業資産残高の合計は前期（2022年3月期）末比4.2%増加して2,517,209百万円となりました。

セグメント別では、リース・割賦（割賦未実現利益控除後）の残高は前期末比0.9%増加して1,608,545百万円、ファイナンスの残高は同10.5%増加して908,663百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期末比4.1%増加して2,473,211百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比15.5%増加して439,125百万円、長期借入金が同2.5%増加して945,886百万円、コマーシャル・ペーパーが同1.2%減少して698,900百万円、債権流動化に伴う支払債務が同9.7%増加して125,596百万円、社債が同5.1%増加して263,702百万円となっております。

また、純資産合計は278,512百万円、自己資本比率は9.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,348	30,917
受取手形及び売掛金	549	462
割賦債権	109,376	98,521
リース債権及びリース投資資産	1,172,643	1,118,235
営業貸付金	395,300	476,443
その他の営業貸付債権	187,180	145,537
営業投資有価証券	239,843	286,682
賃貸料等未収入金	4,925	4,874
その他	32,762	41,708
貸倒引当金	△1,249	△1,165
流動資産合計	2,166,681	2,202,219
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	304,880	385,521
賃貸資産前渡金	0	212
賃貸資産合計	304,881	385,733
社用資産		
社用資産	3,585	3,764
社用資産合計	3,585	3,764
有形固定資産合計	308,467	389,497
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	10,107	9,695
賃貸資産合計	10,107	9,695
その他の無形固定資産		
ソフトウェア	6,266	5,258
その他	359	473
その他の無形固定資産合計	6,625	5,731
無形固定資産合計	16,732	15,427
投資その他の資産		
投資有価証券	203,654	229,007
破産更生債権等	32,691	26,420
退職給付に係る資産	856	774
繰延税金資産	9,804	5,716
その他	18,403	19,355
貸倒引当金	△8,482	△4,654
投資その他の資産合計	256,928	276,620
固定資産合計	582,128	681,544
資産合計	2,748,810	2,883,764

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,698	20,161
短期借入金	380,278	439,125
1年内償還予定の社債	30,000	23,000
1年内返済予定の長期借入金	240,456	242,111
コマーシャル・ペーパー	707,100	698,900
債権流動化に伴う支払債務	92,858	96,298
リース債務	10,382	14,589
未払法人税等	4,459	859
割賦未実現利益	2,775	3,428
賞与引当金	1,265	537
役員賞与引当金	92	9
役員株式給付引当金	151	—
債務保証損失引当金	19	16
その他	43,838	45,791
流動負債合計	1,548,375	1,584,828
固定負債		
社債	220,998	240,702
長期借入金	681,948	703,775
債権流動化に伴う長期支払債務	21,603	29,297
役員株式給付引当金	504	502
退職給付に係る負債	2,349	2,278
受取保証金	31,038	30,652
その他	11,188	13,214
固定負債合計	969,632	1,020,422
負債合計	2,518,007	2,605,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,088	26,088
資本剰余金	23,941	23,941
利益剰余金	158,966	177,843
自己株式	△1,709	△1,618
株主資本合計	207,286	226,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,252	10,701
繰延ヘッジ損益	△1,817	△1,299
為替換算調整勘定	5,977	28,572
退職給付に係る調整累計額	747	691
その他の包括利益累計額合計	12,159	38,665
非支配株主持分	11,357	13,592
純資産合計	230,803	278,512
負債純資産合計	2,748,810	2,883,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	389,540	339,816
売上原価	350,787	292,209
売上総利益	38,752	47,606
販売費及び一般管理費	21,006	20,889
営業利益	17,745	26,716
営業外収益		
受取利息	2	9
受取配当金	333	321
持分法による投資利益	5,968	8,720
その他	235	373
営業外収益合計	6,541	9,424
営業外費用		
支払利息	700	1,103
社債発行費	434	201
その他	46	124
営業外費用合計	1,181	1,428
経常利益	23,105	34,713
特別利益		
投資有価証券売却益	169	72
負ののれん発生益	—	225
特別利益合計	169	298
特別損失		
投資有価証券売却損	—	347
投資有価証券評価損	9	10
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	9	358
税金等調整前四半期純利益	23,265	34,652
法人税、住民税及び事業税	5,979	5,079
法人税等調整額	△560	3,876
法人税等合計	5,418	8,955
四半期純利益	17,847	25,696
非支配株主に帰属する四半期純利益	526	939
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,320	24,757

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	17,847	25,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	682	3,874
繰延ヘッジ損益	△510	278
為替換算調整勘定	7,803	21,663
退職給付に係る調整額	△18	△47
持分法適用会社に対する持分相当額	409	2,118
その他の包括利益合計	8,366	27,887
四半期包括利益	26,213	53,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,289	51,263
非支配株主に係る四半期包括利益	924	2,320

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、市場価格のない株式等として取得原価をもって四半期連結貸借対照表価額としていた一部の投資信託について、時価をもって四半期連結貸借対照表価額とすることに変更しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	376,372	12,562	605	389,540	—	389,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	150	767	118	1,036	△1,036	—
計	376,523	13,329	723	390,576	△1,036	389,540
セグメント利益	15,091	7,103	178	22,373	△4,627	17,745

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,627百万円には、セグメント間取引消去413百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△5,040百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	320,146	18,778	891	339,816	—	339,816
セグメント間の内部 売上高又は振替高	156	1,085	113	1,356	△1,356	—
計	320,303	19,864	1,004	341,172	△1,356	339,816
セグメント利益	16,928	13,768	296	30,994	△4,277	26,716

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,277百万円には、セグメント間取引消去370百万円および各報告セグメントに配分していない全社費用△4,647百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	237,097	24.4	182,950	17.9
	オペレーティング・リース	110,383	11.3	105,578	10.4
	リース計	347,481	35.7	288,529	28.3
	割賦	25,435	2.6	21,537	2.1
		372,916	38.3	310,066	30.4
ファイナンス		599,699	61.7	708,586	69.6
その他		—	—	—	—
合計		972,616	100.0	1,018,653	100.0

(注) リースについては、第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	1,172,643	48.5	1,118,235	44.4
	オペレーティング・リース	314,988	13.1	395,216	15.7
	リース計	1,487,631	61.6	1,513,451	60.1
	割賦	106,601	4.4	95,093	3.8
		1,594,233	66.0	1,608,545	63.9
ファイナンス		822,324	34.0	908,663	36.1
その他		—	—	—	—
合計		2,416,558	100.0	2,517,209	100.0

(注) 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。